

令和6年度 入域料事業計画（案）について

1 妙高山・火打山地域自然資産地域計画の策定

現計画が令和6年度をもって期間満了となることから、次期計画を策定するもの。

（1）利用者アンケート

入域料に関するアンケートを実施する。

※アンケート項目については、別紙（案）のとおり

※アンケート目標 最低回収数 300人（1日10人×30日）

前回：対象 2,837人 回収 1,486人

（2）スケジュール

令和6年7月 アンケート実施（7/1～10/31）

9月 事務局において、現計画の事後評価

10月 事後評価及び次期計画方針への意見聴取（第2回入域料部会）

令和7年2月 次期計画（案）への意見聴取（第3回入域料部会）

4月 次期計画の報告及び最終調整（令和7年度第1回入域料部会）

5月 妙高環境会議本会への次期計画の報告

2 入域料の収受実施内容

（1）収受場所

①笹ヶ峰登山口 ②燕温泉登山口 ③新赤倉登山口

④妙高高原ビジターセンター ⑤インターネットを利用した事前決済

※③新赤倉登山口は、スカイケーブル架け替え工事の状況による。

（2）収受期間

令和6年7月1日（月）から10月31日（木）まで

（3）収受方法

①笹ヶ峰登山口及び②燕温泉登山口

- ・土日祝日等登山者が多く見込まれる日の午前5時から午前10時まで収受員を配置し有人による収受を行う。
- ・収受員は、笹ヶ峰と燕温泉に配置する。
- ・収受員賃金等収受コストの効率化を図るため、収受員の配置日数は概ね令和5年度を上限とし、笹ヶ峰登山口と燕温泉登山口で交互に収受員を配置するなど減員に向けた措置を取る。
- ・収受員配置時は、PayPayでの収受も受け付ける（R5年度から導入）。
- ・収受員が配置されていない時間は、入域料箱で無人による収受を行う。
- ・燕温泉登山口において、駐車場トイレ付近に新たに収受箱ブースを設置する（環境会議一般会計にてブース作成）。

③新赤倉登山口（スカイケーブル乗り場）

- ・終日入域料箱による収受を行う。

④妙高高原ビジターセンター

- ・入域料の取組の周知を目的に、入域料箱による収受を行う。

⑤インターネットを利用した事前決済（R3年度からの継続）

- ・クラウドファンディング事業者（Syncable）との契約により実施する。

(4) 金額

500円（任意）

3 入域料充当事業

(1) ライチョウ保護対策事業 2,600,000円

①妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査

予算額：1,100,000円（合算事業額1,500,000円）

※生命地域妙高環境会議一般会計と合算事業

箇所：ライチョウ平事業区

内容：・環境改善事業

- ・センサーカメラ調査
- ・イネ科植物除去作業
- ・ライチョウ捕食者に係る糞調査
- ・高谷池ヒュッテにおけるライチョウ捕食者の確認
- ・事業の評価

②令和6年度頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査

予算額：1,000,000円

箇所：火打山及び焼山周辺

内容：・個体数調査

- ・大型哺乳類相調査

③ライチョウ捕食動物糞のDNA調査

予算額：500,000円

内容：・上記①で採取したライチョウ捕食者の糞のDNA分析を行う。

- ・令和5年度の調査結果から、7月以降の成鳥は捕食の実態が確認できなかったことから、令和6年度は、7月上旬までのライチョウのヒナの時期の捕食状況を把握するため、それまでの期間のライチョウ捕食者の糞を採取する。
- ・その糞を、本業務によりDNA分析し捕食状況を把握する。

(2) 登山道整備事業 2,000,000円

①妙高山・火打山地域における登山道整備事業

予算額：1,150,000円（歳入充当による市実施事業）

箇所：火打山登山道 富士見平から高谷池ヒュッテ方面

内容：洗掘箇所の登山道整備、周辺の植生回復対応

②火打山登山道足洗い場設置

予算額：100,000 円

箇所：火打山笹ヶ峰登山口付近

内容：令和5年度に作成した足洗い場の改修

③登山道整備資材購入・輸送

予算額：750,000 円

内容：木道整備のための木材の作成、高谷池ヒュッテまでの空輸

□120mm×1mの角材 150 本及びボルト等

4 その他

- (1) 入域料協力者が観光施設等で割引特典（入浴割引ほか入域料特別特典など）を受けることができる取組を実施
- (2) 入域料充当事業の広報（ホームページや収受場所での掲示）
- (3) 山岳用携帯トイレの普及啓発